



大篠支所管内より

元気がなにより。仲良しな2匹

飼い主：池本 千恵美さん

ペット：⑤サスケくん(6歳)

⑥コムギちゃん(1歳)

犬が好きな旦那さんと結婚して「40年近く犬を飼ってきた」と話す千恵美さん。トイプードルのサスケくんは7代目。優しく、おとなしい性格です。先代のワンちゃんが亡くなり、元気がなくなったサスケくんのために迎え入れたのが、ミニチュアダックスフンドのコムギちゃん。ペットショップで条件にピッタリのコムギちゃんを見つけて即決。運命的な出会いでした。コムギちゃんは、人が大好きで好奇心旺盛！取材中も、沙羅ちゃんの顔をペロペロ。スキンシップは欠かせません。

千恵美さんは、「病気やケガをせず元気でいてほしい」と話します。ご家族のみんなに愛され、大切にされているのがヒシヒシと伝わってきました。



春からは中学生～

残りの生活楽しんでね！

竹内 伶奈ちゃん(11)

三和小学校に通う伶奈ちゃん。コストコで出会ったぬいぐるみの『でかくま』とハイチーズ。笑顔が素敵な小学校6年生の女の子です。

伶奈ちゃんは、よくYouTubeを見るそうで最近、6人組エンターテインメントグループ『すとぷり(すとろべリーぷりんす)』の動画がお気に入り！小学校生活をとにかく「楽しみたい！」と笑顔で話します。今は、10月末を予定している修学旅行を心待ちにしているそうです。たくさん思い出を作ってきてね♪

春からは中学生の伶奈ちゃん。友だちをたくさん作って、学校生活をエンジョイしてね！ご両親も「楽しく過ごしてほしい」と伶奈ちゃんを温かく見守っています。

三和支所管内より



大田口支所管内より

それが楽しみよ！

小笠原 輝美さん(76)

20歳から農業をはじめ、夏はスイカやナス、キュウリ等、冬には大根や葉物類を栽培している輝美さん。大田口支所のある良心市をはじめ、高知市や町内のお店で季節の野菜や山菜、手作りこんにやくなどを販売しています。「農業は、しんどい事の方が多いけど、野菜が売れたら嬉しい。それが楽しみよ」と農業の魅力を笑顔で話します。

ご自身が経営する民宿では、宿泊客の希望に応じて自家製の野菜や山菜をメインに料理を提供。宿泊客とのふれあいを楽しみにしているそうです。

最近、コロナの影響でお披露目する機会がありませんが、趣味の日本舞踊にも日々励み、腕を磨いています。



日章支所管内より

趣味はサウナ！

長い時は2時間ほど滞在しています

古谷 光基さん(32)

南国市植田で、ニラ50アール、オクラ5アールを栽培している光基さん。家業を継ぐことを決意し、8年間勤めた溶接の仕事で退職。今年で就農6年目を迎えます。

困った時はJAの営農指導員に相談し、アドバイスを求めるなど、品質の向上にも積極的な光基さん。「綺麗なものを生産したい」と意気込みます。

趣味はサウナ。汗をかいたあとの水風呂が最高だそうです。最近、コロナの影響で農家同士の交流も減りました。「落ち着いたら、仲間と飲みにも行きたいね！」と笑顔で話します。「色んな人の意見を聞いて、積極的に取り入れていきたい」と更なる品質の向上を目指しています。



楽しまんといかん！

北村 美枝子さん(73)

「毎年、イノシシや猿と格闘をしている」と話す美枝子さんは、生まれ育った大豊町でしとうやナス、米、ゆずを栽培しています。

詩吟歴30年！大ベテランの美枝子さん。『詩吟の先生』として、週1回地元の公民館で教室を開いています。県や全国の大会で、生徒さんが披露する舞台を楽しみにしているそうです。今年は、コロナの影響で中止になった大会もあり、残念そうでした。

「農業も詩吟も大変な時はあるけど、楽しまんとしんどいき、楽しんでやらないかん！」と明るく前向きな美枝子さん。「昔からの文化や芸術を受け継いでもらいたい」と笑顔で話してくれました。

大田口支所管内より



できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



騎手とペアになり稲刈りを楽しむ参加者

1 南国市地域 競馬騎手とペアで稲刈り

高知市のNPO法人「高知市子ども劇場」は8月4日、管内の農家、吉本正仁さんの田んぼで高知競馬所属の騎手と一緒に稲刈りをしました。稲刈りには、1歳から小学校6年生までの子ども11人と保護者、騎手22人の他、地元農家やJA職員、南国市消防署も協力。参加者は、日章支所近くの吉本さんの10アールの水田に集まり、JA職員より鎌の使い方などの説明を受けた後、騎手とペアになり、30分程かけて「コシヒカリ」を収穫しました。

今年の出来について吉本さんは、「台風の影響もなく稲穂も立っている。見た目、収量、品質ともに例年並み」と話しました。

この取組みは、高知競馬所属の赤岡修次騎手が始めた同法人への寄付活動に賛同した吉本さんが呼びかけたことがきっかけ。今年で9年目を迎えました。赤岡騎手は、「来年にはコロナが収束し、みんなでマスクを外してできることを願っている」と10年目に向けての思いを語りました。

収穫した米は「ファーストキッス」と名付け、特別支援学校の他、県内の福祉施設に寄贈されます。

2 れいほく地域 苔玉作り体験！ 第15回れいほく寺子屋



苔玉作り体験を行った部員ら

JA高知県女性部れいほく地区は7月31日、道の駅「土佐さめうら」のBBQテラスで第15回れいほく寺子屋を開きました。5支部から35人の部員が集まり、苔玉作り体験のほか、SDGsについて学ぶ。理解を深めました。

管内では3回目となるSDGs学習会では、講師の統括本部組織広報課の町さんの話に熱心に耳を傾けました。また、コロナ禍で助け合いが大事だと感じた場面についてグループで意見を出し合い、地域貢献活動を通じて人とのつながりを大切にしていこう！と再確認しました。

苔玉作り体験では、酔湖園の澤田泰年さんから2人の講師に、苔玉の魅力や作り方を学びました。参加者からは、「初めての体験だったけど、とても楽しかった」「難しかったけど、満足いくものができて良かった」と笑顔で話しました。澤田さんは、「毎日水をあげて下さい」と参加者に呼びかけました。

「れいほく寺子屋」は、JAを拠点に明るく豊かになれる自分磨きの場として7年前から、管内の女性を対象に年に2回開かれています。

3 南国市地域 業務加工用キャベツ 実証に係る苗定植見学会



見学会に参加する参加者ら

JA高知県、県、市からなる土地利用型園芸農業研究協議会は8月30日、JA高知県の出資農業生産法人「南国スタイル」の40アールの圃場で、業務加工用キャベツ実証に係る苗定植の見学会を開きました。

見学会にはJAをはじめとする関係組織から15人ほどが参加。加工用キャベツ生産の安定化と機械化、軽労化による産地化の実現に向けて、南国スタイルを実証圃として本年度より取り組みを開始しました。

今後は、ドローン撮影画像による欠株判定や生育診断等を行う予定です。

4 れいほく地域 ちゃぐりんフェスタ2021



「ちゃぐりんフェスタ2021」に参加した児童ら

JA高知県れいほく地区は14日、女性部と青壮年部が合同で「ちゃぐりんフェスタ2021」を同JA管内で開き、親子41人が参加しました。同イベントは2007年から実施されており、今年で14回目。

今年はいよいよの雨でしたが、あめごのつかみ取りやマス釣りに挑戦。参加者は、活きの良いあめごを夢中で追いかけたり、自分の背丈よりも長い竿を使って釣りを楽しみました。

帰り際には、嶺北の食材を使った女性部員手作りのお弁当が手渡され、楽しかった思い出とともに、持ち帰りました。

5 南国市地域 かざぐるま市・新米まつり



新米のおにぎりを受け取る来店客

かざぐるま市運営協議会は8月15日、南国市の直販所「かざぐるま市」で新米まつりを開きました。同イベントでは、新米のPRとして来店客に令和3年度産「コシヒカリ」のおにぎりを配布。オープン開始とともに訪れた来店客で賑わいました。

同運営協議会メンバーが準備した約450パックのおにぎりは、2時間程で全て配布されました。来店客は「新米はいいね。食べるのが楽しみ」と、おにぎりを受け取りました。

同直販所では、この日より高知県産の新米を店頭で販売しています。

6 れいほく地域 彩どりピーマン最盛期



一つひとつ丁寧に収穫する生産者

れいほく営農経済センター管内で「彩どりピーマン」の収穫が最盛期を迎えています。同園芸部カラーピーマン部会では、12人が92アールで「彩どりピーマン」を栽培。今年は、長雨の影響で着色の遅れが見られたものの品質は上々。

収穫後は、一つずつ丁寧に拭き取り、色とサイズの選別、傷の有無を確認します。色が揃わないと販売単価が下がるため、持ち込み後は、共同で県内外に出荷されます。

最盛期は10月中旬まで続き、12月中旬までに管内全体で約28トンの収穫を見込みます。

えいのう〜



れいほく地域より

れいほく営農経済センター 営農販売課 0887-82-2803

秋の一作業で収穫量アップを目指しませんか?



ユズなどかんきつ類は「表年」、「裏年」が出やすい品目であるため、秋肥は重要な施肥作業となります。

●目的

- ・着果負担によって低下した樹勢の回復
- ・耐寒性の向上
- ・下垂や寒風害を防ぐ
- ・翌年の発芽と開花の準備 等



Q. どんな肥料をやった方がいいの?

A. 即効性の肥料を使用してください。成木の場合は窒素成分で9kg~10kgが目安です。

例) 土佐ゆず化成 (12-8-10) であれば10aあたり約80kg (4袋) 65本/10aだと1本あたり窒素約1.2kgを施用

Q. いつ施肥したらいいの?

A. カラタチ台木の場合地温10~12℃以下になると急激に吸肥・吸水能力が低下します。肥料は施用して樹体に吸収され、利用されるようになるまで1カ月程度を要しますので、10月下旬には施肥を行い、本格的な冬が到来するまでに樹体に養分を蓄えておきましょう。

Q. 施肥を行う場所はどこ?

A. 樹は基本的に根の先端から肥料成分を吸収するため幹に近い所は避け、枝の先端下の地面の表面に施肥を行います。

れいほく地域

GAP 掲示板 vol.19

農業は適切に管理・保管できていますか?
農業による汚染や、誤飲、誤用や盗難、漏えいなどの事故、品質の変化を防止するため、保管には細心の注意を払いましょう。万一事故が発生した場合は、直ちに保健所、警察署、消防機関等に連絡しましょう。



↑倒れて漏洩する恐れがある

↑漏洩防止のためトレーを活用

南国市地域より

南国営農経済センター 営農指導課

088186312415

水田のスクミリンゴガイ対策について

スクミリンゴガイは乾燥に強く越冬も可能で、水稲栽培時期になると水路から水田へ侵入し繁殖を繰り返す。田植えから3週間前後の間苗を食害します。大量発生を防ぐ為には地域ぐるみで以下の防除対策を行うことが必要です。

1. 冬期の耕うん作業

12~2月の厳寒期に田を乾燥させ、耕うん走行速度を遅くし、ロータリーを高回転で浅く(深さ5cm前後)2回程耕うんする。(貝を破壊し、寒気にさらし越冬防止を図る)田面が硬い時に耕うんとすると貝の破碎効果が高い。

2. 整地・移植直後

整地・代掻きを均平にし(圃場が凸凹だと深い所の株が食害される)移植時期を早める。(貝は柔らかい小さな稲を好んで食害するので、貝の活動前に稲の生育を進める)移植後は苗が活着したら水深を出来るだけ浅く保ち、浅水管理で貝が稲を引き込みなくする。(1cm程度が理想。4cm以下)

下で実害を減らせる傾向)

3. その他耕種防除

水口に約5mm目の網を張り水路からの侵入を防ぐ。水路を清掃し卵を除去する。(卵は産卵後、一定期間内に水中に落とせばふ化しない)水口付近を少し掘り、誘引して捕殺する(野菜等を餌にすると効果的)
※本貝は、寄生虫を持っていて、場合があるので、触れる時にはゴム手袋を着用しましょう。



・薬剤による防除については営農指導課(86312415)までお問い合わせください。



南国営農経済センター 営農指導課 近澤 廣哉

ビニールハウスにおける加温の省エネ対策について

・燃料暖房機のメンテナンス

施設園芸では、加温機の定期的な点検や清掃が欠かせません。定期的なメンテナンスにより暖房機の加温能力を最大限に引き出すとともに、省エネルギー対策に努めましょう。

- ① 燃焼室内や排気周りの清掃
- ② パーナーノズルやディフューザーの定期的な清掃または交換
- ③ ファン清掃、エアシャッターの調節による燃焼に適切な空気量の確保 等
- ④ フレームアイの清掃

・ハウス内の気密性を確保(隙間の点検)

被覆部分の隙間は温室の保温性を低下させるだけでなく、付近にヒートポンプがあると隙間から冷気を吸い込み暖房効率が低下してしまつため、ヒート

ポンプ稼働時には注意しましょう。夏期の利用では被覆部分に隙間ができやすいため、隙間や破れがないかチェックしましょう。また、冬期には、換気扇シャッター、使用しない出入口の目張りを行います。

・ハウス内の被覆の多層化

内張りカーテンの設置により、夜温の保温効果を高めたり、側面カーテンの設置により、熱放射を遮断し、室外空気の流入を抑えることが重要です。



南国営農経済センター 営農指導課 宮崎 麻衣

栽培講習会

家庭菜園向け初心者対象の講習会として開催しております。直販等に出荷されない方もお気軽にご参加ください。

日時内容

令和3年11月17日(水) 13時30分~14時

●たまねぎ

13時30分~14時

●こまつな

14時10分~14時40分

●春じゃがいも

14時50分~15時20分

講師

JA営農指導課職員

場所

JA高知県南国営農経済センター2階

(南国市上野田3031)

※参加ご希望の方は11月16日(火)までに、JA高知県南国営農経済センター営農指導課



(088186312415)まで連絡をお願いします。

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

コロナのため、毎日退屈している中で、全体を楽しみながらゆつくり読めた。「熱中症に負けない体を作ろう！」の経口補水液の作り方が紹介されていて良かった。「OS-1」は少し高いけど、畑の草引きや水やりなどの時は買って飲んで、早速、作ってみました。ユズを少し入れて飲むと良いと思いました。
(久礼田支所・81歳)

▼早速、作られたんですね！マスク生活が当たり前となっておりますが、マスク着用時は、熱中症のリスクが高まるので、気を付けていかないといいですね。適切なタイミングで適切な飲み物を飲む！効果的な水分補給を心掛けていきましょう！

旬の野菜、フルーツなどの調味料を使うと美味しくできるか等、主婦にとつて関心のあつた内容になっていて助かります。その他、熱中症対策や台風時の対策、今月の気になる人も好きなコーナーです。毎月楽しく見させてもらっています。
(れいほく支所・53歳)

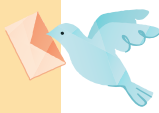
▼毎号ありがとうございます。8月号の熱中症対策は、「なるほど！」と初めて知る情報もあり、勉強になりました。レシピや対策など、今後もしろいろ参考にしてみたいですね！

野菜をたくさんもらつてすぐに食べきれない場合は、冷凍保存して有効に使っています。
(十市支所・60歳)

▼食べきれない野菜は冷凍保存しておくのが便利ですよ！正しい方法で冷凍すれば、栄養価も損ねずに保存できるので、食品ロスの解消にもつながります。

以前のようにあちこちに出掛けなくなったので、産直市場や山野の情報を興味深く見せていただいています。また、小さな家庭菜園に役立つ情報も参考にさせていただきます。
(長岡支所・62歳)

▼1日も早く、日常が戻ることを祈るばかりです。今後も、おうち時間を充実させるホットな情報を発信していきますので、お楽しみに！



川柳紹介

古民家の 暮し秋めく 昆虫記
(長岡支所・73歳)

百日草 夕にしおれし 朝元気
(大篠支所・77歳)

素晴らしい 土佐の食材いつまでも
(本山支所・45歳)

つなぐ手が 息子から 孫になる
(本山支所・45歳)

南国

短期アルバイト募集

内容 ダイコンの収穫、結束、洗浄、運搬など
勤務期間 12月～1月 **募集人数** 若干名
勤務時間 午前8時30分～午後5時30分

※詳しくは、下記お問い合わせへご連絡ください。
お問い合わせ先 (株)南国スタイル 担当：後藤
(TEL：088-855-3179)

れいほく

れいほく新米キャンペーン！

四国の中央部、吉野川流域で栽培された棚田のお米「ヒノヒカリ」を、是非ご賞味下さい！

対象商品 「ヒノヒカリ」5kg・10kg精米、30kg玄米
キャンペーン期間 10月下旬～11月下旬（※期間内特別価格）
※開始期日が収穫の状況により変更する場合がございます。
お問い合わせ先 お近くの購買店舗、又は、れいほく営農経済センター購買課
(TEL：0887-82-2805)

れいほく

ライスセンター・集出荷場アルバイト募集

勤務場所 土佐町ライスセンター、土佐町集出荷場
作業内容 稲刈り後の生籾受入・乾燥・籾摺り、玄米袋詰め作業など
作業期間 10月～11月末ごろ
募集人数 若干名
お問い合わせ先 れいほく営農経済センター営農販売課
担当：石本、筒井
(TEL：0887-82-2803)